

暮らしに役立つ法務ミニセミナー 2016 年度第2回

家族がもめないように
したいな…



今から準備を
しっかりしておきたい!



家族 自分これから のため のため のため

～相続・遺言・成年後見制度を学びませんか～

どんな手続きが
必要なんだろう



正しい知識を
持ちたいな



せいねんこうけんせいど 成年後見制度の ブックリスト

PART 1

『はじめて読む「成年後見」の本』

(馬場敏彰編著 明石書店 2010年8月刊)

成年後見制度ができた経緯と制度の必要性が冒頭で書かれています。第5章「成年後見レポート」では、弁護士や行政書士など、成年後見に携わっている人が経験した事例が紹介されています。

『すぐに役立つ成年後見制度の法律と手続き 改訂新版』

(原田正誉監修 三修社 2012年5月刊)

後見とはどのような制度なのか、法定後見制度の仕組み、任意後見制度の仕組みについて解説しています。Part 7では、あらかじめ相談できる場所をおさえておこうなど、準備に関する項目があります。

『よくわかる成年後見制度と遺言の知識』

(三浦繁著 同文館出版 2006年7月刊)

成年後見制度のあらまし、法定後見制度、任意後見制度、成年後見登記制度、遺言制度と遺産相続、遺言の手続き、といった基本的な内容を網羅。コラムなども掲載されている。

『「老いじたく」成年後見制度と遺言』

（中山二基子著 文藝春秋 2005年3月刊）

第1章では、なぜ「老いじたく」が必要なのかを説明しています。制度内容としては、第3章から第6章で、弁護士である著者が実際に受けた相談内容を会話形式や事例紹介といった形で具体的に説明しています。新書版で、読み物としても読める一冊です。

『成年後見の法律相談 第3次改訂版』

（赤沼康弘編著 鬼丸かおる編著 学陽書房 2014年4月刊）

セミナー講師おススメの1冊です。成年後見制度について詳しく書かれています。成年後見に関する必要書類のチェックシートや各種書式が多数掲載されています。

『思いをかなえる「遺言」の書き方と文例集 第2版』

（内海徹、ほか著 自由国民社 2015年6月刊）

遺言を書くときに注意すること13項目、「残される妻（夫）が幸せに暮らしていけるようにする遺言の書き方」など“思い”別に7項目の書き方が紹介されています。

その他にも図書館には
たくさんの資料があります。
どうぞご利用ください！



中央図書館5階の
レファレンスカウンターへどうぞ！

図書館が
サポートします！



図書館では調べもののお手伝いをしています。「〇〇に関する本や雑誌などを読みたい」「〇〇について知りたい。」「ネットで調べたこの情報は正しいのかな？」など、あなたのお調べを支援します！

【図書・雑誌・新聞】

図書は全図書館で 136万冊，雑誌は 538 誌，新聞は 39紙を揃えています。

【オンラインデータベース】

朝日・読売・日経新聞の検索をはじめ，百科事典，会社情報や判例，官報，雑誌記事索引等の多様なデータベースがあります。

印刷（有料）も可能です。

【図書館ホームページで調べ方の情報を集める！】

図書館ホームページには調べものに役立つ情報があります。（トッパーレファレンスサービス）



調布市立中央図書館

住所 調布市小島町2-33-1

電話番号 042-441-6181